

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目 (該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	邦楽
----	------	----	----

申請区分 (申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無 (該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	有
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制 (該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ あーと・めでいあ・おふいす 株式会社アート・メディア・オフィス		
代表者職・氏名	代表取締役 下田文之		
制作団体所在地	〒 157-0067		
	東京都世田谷区喜多見6-4-13-201		
電話番号	03-6411-8113	FAX番号	045-461-9485
ふりがな 公演団体名	ほうがくぐるーぷ たまてばこ 邦楽グループ「玉手箱」		
代表者職・氏名	代表 清野さおり		
公演団体所在地	〒 266-0034		
	千葉県千葉市緑区おゆみ野有吉6-11		
制作団体 設立年月	平成元年 4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 下田文之	オペラ歌手約30名、楽器奏者約20名、スタッフ約10名、 マネージメント演奏団体11団体。 邦楽グループ「玉手箱」は、国際的な活躍で知られた現代 邦楽奏者の故高田和子氏が東京芸術大学出身の若手を 集め平成14年より当社にて学校公演を実施。	
事務体制の担当	専任	本事業担当者名	長嶺尋深
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	長嶺尋深

制作団体沿革	平成元年株式会社設立。同時に劇団ミュージカルプラザ設立。 平成4年コンサート部門として東京こども音楽館設立。 年間約100～130校の学校芸術鑑賞会を実施。 特色としては、専門的教育機関を修了した演奏者をキャスティングし、クラシック音楽を基礎とした音楽性の高い、児童・青少年向けのオペラ・ミュージカル・コンサートを制作し、各ジャンルの演奏団体の子ども向けコンサートのマネージメントも多数手がけている。			
学校等における公演実績	全国の小・中学校・高校の芸術鑑賞教室、教育委員会・会館ホールの自主事業など多数。 米沢市教育委員会、高山市教育委員会、富山県新湊市文化振興財団、福井県文化振興財団などの主催で、小中学生を対象に実施。			
特別支援学校における公演実績	文化庁巡回事業において、各地の特別支援学校にて公演実施。			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:		
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
	PW:			

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 邦楽グループ「玉手箱」】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生		
	○	小学生(中学年)				
	○	小学生(高学年)				
企画名	魅惑の和楽器体験「邦楽入門コンサート」					
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	「日本の音をもとめて」～古典から現代への伝統 1.六段調 2.鹿の遠音 3.琵琶 4.春の海 5.雪ものがたり～朗読入り～ ※または「海鳴り」 6.パロック風「日本の四季より」※または「ワールド・トリップ！」 7.合同演奏さくら～みんなで合奏してみよう 公演時間(90 分)					
著作権		制作団体が所有	○	制作団体以外が所有する事項が含まれる	取得予定	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾状況
演目概要	1.「六段調」は江戸時代の箏曲の祖、八橋検校の曲です。箏・三味線・尺八の合奏で三曲合奏と呼ばれています。 2.「鹿の遠音」は古くから伝わる尺八本曲の名曲です。秋の山に鳴き交わす、二頭の鹿の様子を描写したものです。 3.琵琶の独奏は「平家物語」で有名な祇園精舎の弾き語りです。 4.「春の海」は近代箏曲家で十七絃考案者の宮城道雄の作曲です。お正月に必ず流れてくる曲です。 5.「雪ものがたり」は現代作曲家の沢井忠夫の曲で、女優岸田今日子が脚色した朗読が入る音楽物語です。 ※または「海鳴り」は石井由希子作曲で、三絃と十七絃の二重奏です。 6. パロック風「日本の四季より」～早川正昭作曲季節の曲を選択して演奏します。 ※または「ワールド・トリップ！」は世界各地の有名な民謡等を演奏します。					
演目選択理由	1.「六段調」2.「鹿の遠音」3.「琵琶」4.「春の海」は音楽の教科書にも載っている大変有名な曲です。 実際に生演奏で聞くことにより、和楽器を身近なものとして感じて頂きます。 5.「雪ものがたり」は、和楽器の合奏の響きと、美しい日本語との調和を楽しんで頂きたいと思います。 または「海鳴り」は、穏やかな海・荒々しい海、始終変化する海鳴りを高音の三絃と低音の十七絃で表現しています。 6.パロック風「日本の四季より」は子供が知っている日本の歌をヒントに、ヴィヴァルディ・バッハなどの大作曲家の作品をパロディにした部分もあり、楽しく作曲されていてパロック音楽を聞いたことがない人でも、親しみやすいメロディで自然に楽しめる、流動感ある曲です。 または「ワールド・トリップ！」はどこかで聞いた事のある有名な曲で世界各地を巡ります。					
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	児童・生徒演奏体験用の楽器を当方で持ち込みます。 ワークショップ時に欠席等で参加できなかった児童生徒さんにも、可能な限り楽器体験の時間を設けます。 体育館ステージまたはフロアに舞台と客席という空間を創り鑑賞して頂きます。 一曲ごとに解説やお話しを入れることで、曲にも親しみやすく演奏者を身近に感じて頂けると思います。 公演前には、事前に決定した代表児童生徒さんのステージ練習を行います。 本番で出演者と一緒に演奏するための流れ等を確認します。					
出演者	清野さおり(箏・三絃・十七絃) 清野樹盟(尺八) 長須与佳(琵琶・尺八) 小間夕起子(箏・三絃・十七絃) 山本啓代(箏・三絃・十七絃) ※東京芸術大学音楽学部邦楽科卒のメンバー					
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 5 名 スタッフ: 4 名 合 計: 9 名		機材等 運搬方法 積載量: 2 t 車 長: 6 m 台 数: 2 台			

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		2	時間程度
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	午前公演の場合 8時 午後公演の場合 11時	8時～10時 11時～13時	10時30分～12時 13時30分～15時	10分	12時～13時 15時～16時	13時30分 16時30分
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	1学年程度(小規模校は全校生の対応可能)				
	本公演	全校生				
ワークショップ 実施形態及び内容	① ワークショップでは、箏20面・三絃10丁・尺八20管・その他備品(琴爪・三絃用バチ・譜面台など)を持ち込みます。 参加児童生徒さん全員が3種類の楽器全て体験することができます。 ② ワークショップ用の教材資料・楽譜・準備物が記載された資料を、実施1カ月前程度に学校に送付致します。 当日、参加児童生徒さんに配布をお願い致します。(事前指導は必要ありません) ③ 児童生徒さんの箏爪のサイズ合わせ時や移動時には、スムーズに指導ができるよう先生方にもお手伝いをお願い致します。 ④ ワークショップ後に、本公演での「さくら演奏」の参加希望者を10人決定します。(児童数の多い学校で、希望の多い場合は「さくら演奏」2回 実施可) ⑤ ワークショップ参加希望の人数が多数の場合は、可能な限り対応できるように指導者を増員して実施致します。					
ワークショップ 実施形態の意図	児童生徒さん体験用の楽器(箏・三絃・尺八)を持ち込みます。 初めて和楽器に触れ、楽譜を見る児童生徒さんが多いと思います。 ワークショップで学習することにより、気持ちを合わせることの大切さや合奏することの喜び、そして 日本の楽器の音色や奥深さを感じて頂きたいと思います。					
特別支援学校での 実施における工夫点	内容的には、ほぼ変更なく予定しておりますが、児童・生徒さん一人一人に合わせ、体験出来る方法 を変えて実施しています。 正座・椅子・車椅子・マットの上(寝たまま)等、学校からのご要望がありましたら、一緒に歌えるような馴染 みのある曲目等も取り入れ公演時間の調整などにも応じます。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

魅力の和楽器体験

ほう がく にゅうもん 邦楽入門コンサート

～日本の音をもとめて・古典から現代への伝統～



古いものの中に、新しいものがいっぱいあります。

●「玉手箱」と合奏する体験コンサート●

●プログラム曲の例●

●六段調 ろくだんのしらべ

江戸時代の箏曲の祖、八橋検校の作曲です。

箏、三味線、尺八の合奏で、三曲合奏と呼ばれています。

●鹿の遠音 しかのとおね 尺八独奏

教科書に掲載されている古典名曲。秋の山に鳴き交わす二頭の鹿の様子をあらわしています。

●琵琶（びわ）の独奏 平家物語より「祇園精舎」
初めて見る聴く日本の和楽器「琵琶」の弾き語り。

●春の海 はるのうみ 箏の尺八の二重奏

近代箏曲家で十七絃の考案者で有名な宮城道雄の作曲です。
お正月にはかならずきこえてくるお馴染みの曲。

●雪ものがたり 箏 十七絃 尺八 語り

現代作曲家の沢井忠夫の曲。東北の民話を邦楽合奏の伴奏で朗読する「音楽ものがたり」。

●みんなで合奏してみよう

ワークショップで学習した曲を玉手箱とステージで合奏。

●日本の四季

春が来た 我は海の子 村祭り 雪やこんこん

■曲の間に楽器解説、曲目解説が入ります。

■曲目、曲順、の一部が変更することがあります。

■楽器編成 箏2 十七絃 尺八 琵琶

▼みんなで合わせ練習



▼こむそう



▼花束贈呈



●全国、北海道から九州まで6ブロックで巡回公演を実施。分かりやすくてたのしいと好評。

●はじめて和楽器を「みる」「きく」「えんそうする」はもちろんのこと、日本の伝統音楽のすばらしさ、楽しさを感じとってもらいます。

●日本のむかしの音楽をいまの子供たちにつたえ、「玉手箱」との和楽器合奏も楽しんでもらえる体験コンサートです。



▲箏、十七絃の解説



▲三絃（三味線）とバチの解説



▲公演前のお稽古



▲子供と先生と近所の方と合同演奏

●邦楽グループ「玉手箱」●

国際的な活躍で知られた邦楽奏者高田和子氏が、東京芸大出身者の若手演奏家を中心に集めて、あたらしい日本の邦楽を日本の子供たちに、世界に広めようと結成されました。

●出演者● 清野さおり（箏・三絃・十七絃）
小間夕起子（箏・三絃・十七絃）
山本啓代（箏・三絃）
清野樹盟（尺八）
長須与佳（琵琶・語り）

※都合により変更することがあります。

■企画制作■株式会社アート・メディア・オフィス

邦楽教育の現場に課題

中学音楽に和楽器導入

今度の計画が、子供たちの感性にどんな刺激を与えるか、今から楽しみです。けれど、何の楽器をどのように入指するかは、すべて現場にまかされている。しかもそのための新たな予算はない。このことが、邦楽の専門知識を持たない音楽教師の間で、不安と混乱を生じさせている。

和楽器必修にあたって、まず問題となるのは、教材、楽器、教師だ。

このうち教材に関しては、

教師 大学講義の履修促進

楽器 箏や三味線の確保策

教材 「入門」後の作品探し



高田 和子

二〇〇〇年の四月から、中学校の音楽の時間に和楽器が正式に導入される明治以来、洋楽一辺倒で、自らの伝統音楽を置き去りにしてきた音楽教育にとって、まさに歴史的な改革と言えよう。

だが実は、三十年ほど前から、邦楽は「鑑賞教材」として授業に導入されている。たがそれは、雅楽「嵯峨天楽」や宮城道雄の「春の海」の演奏テープを聴く程度で、生徒たちには邦楽への興味を持たせるまでには至っていない。それだけに、和楽器を弾くという

格で提供されれば、かなり行き違っているのではないだろうか。課題は、教師に洋楽の中で育った現場の先生と、学校教員の経験がない邦楽の専門家、双方で協力しないければ、充実は出来ない。これに関連するところだが、昨年七月、教育審議会法務部行規則が一部改正され、和楽器伝統的歌唱法を義務付けられた。今のところ、一般大学の教育学部や音楽大学では、教員志望の学生を対象に、和楽器実技を必修とした新カリキュラムの準備をしている段階。中・高の現場で実践している大学もある。

この講義を、中学校の音楽教師も受けられるようにできないだろうか。というのも、教員が身分を保障されたまま、大学で研修を受けられる制度があるところから、音楽教師にそれが活用されることを期待したい。

(三枝・華演奏家)

文化



格で提供されれば、かなり行き違っているのではないだろうか。課題は、教師に洋楽の中で育った現場の先生と、学校教員の経験がない邦楽の専門家、双方で協力しないければ、充実は出来ない。これに関連するところだが、昨年七月、教育審議会法務部行規則が一部改正され、和楽器伝統的歌唱法を義務付けられた。今のところ、一般大学の教育学部や音楽大学では、教員志望の学生を対象に、和楽器実技を必修とした新カリキュラムの準備をしている段階。中・高の現場で実践している大学もある。

この講義を、中学校の音楽教師も受けられるようにできないだろうか。というのも、教員が身分を保障されたまま、大学で研修を受けられる制度があるところから、音楽教師にそれが活用されることを期待したい。

(三枝・華演奏家)

●邦楽グループ「玉手箱」は、子供たちとのふれあいを大切にしています。●

ワークショップの成果を発表する本公演の「玉手箱」との合同合奏



特別支援学校で。「ひいてみよ」「さわってみよ」



はじめて聴く邦楽の演奏。

「日本の楽器っておもしろいな、すごいな。」

弦を爪でひいていく箏。私は、お母さんでひくのは初めてでした。担任の先生から「六年生は、さうらの曲を玉手箱のみなさんとひくんですよ」と言われた時、私はひけるかなと心配になりました。でも、玉手箱のみなさんが私たちにこのように教えてくれたので、本番で上手にひくことができました。あかどういふ、ありがとうございました。清々感があります。

戸奈良小 六年



みんな邦楽の楽譜で演奏します。



近所の人も参加して。

「音でるかな。」

【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	D59	分野	伝統芸能	種目	邦楽	ブロック	D	区分	A区分
公演団体名	邦楽グループ「玉手箱」				制作団体名	株式会社 アート・メディア・オフィス			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	1室	条件	女性の着替え用のためカーテンのある部屋を希望				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			バン	2台	乗用車	1台	—
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			ハイエースワゴン車				可
	搬入車両の横づけの要否 *			不要				—
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			問わない				—
	搬入経路の最低条件			雨天の場合は屋根があると望ましい				可
	理由			楽器が濡れないようにするため				
	設置階の制限 *			問わない				—
	搬入間口について 単位:メートル	幅	問わない	高さ	問わない	—		
	WSIについて	参加可能人数	1学年程度、小規模校の場合は複数学年も可能					—
学年の指定の有無 *		なし	指定学年 *				—	
所要時間の目安 単位:分		40分以上～学校希望時間にて実施可能					—	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数		問わない					—
	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					—
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	約7m	奥行	約3m	高さ	問わない	—
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		要				可
		舞台袖スペースの条件 *		ワークショップ時にご相談				可
		緞帳 *	不要	バトン *	不要		—	
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由				—
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *	不要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			—	
		ピアノの事前調律 *	不要			—		
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *	格納されていれば可			—		
	公演に必要な電源容量			※主幹電源の必要容量			—	
	その他特記事項							応相談

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	問わない	高さ	問わない
搬入車両の横づけの可否		不要		
横づけができない場合の搬入可能距離		問わない		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

